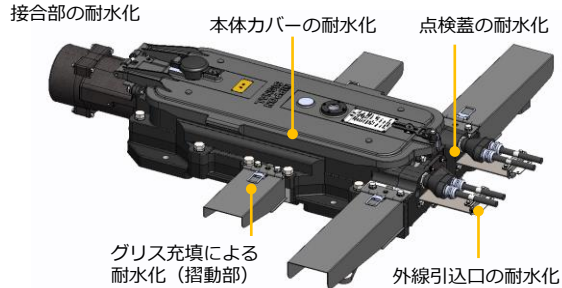




災害対応

NSWp形耐水形転てつ機

従来の耐水形転てつ機のカバーを改良することにより耐水性を強化し、従来型では困難であった本体上部までの耐水性を確保。



従来型



NSWp形



特徴

- NS形準拠のため、設置用品は共通。
- 既に設置済みのNSW形耐水転てつ機に対し、カバーパッキン取付等の現地改修を実施することにより、NSWp形化することが可能
- センサユニット内蔵可能

製品名	NS形	NSW形	NSWp形
耐水性	低い	→ 高い	
耐水性の適用規格(試験時)	IPX3相当	IPX3相当(設置面から207mm冠水/24h)※	IPX7相当(設置面から1000mm冠水/0.5h)※
耐水性能	動作かん下部	207mmの冠水/24h(本体用カバー取付面まで)	設置面から350mmの冠水/24h
耐水性確保の手段	—	パッキン(動作かん、鎖錠かん)	パッキン(動作かん、鎖錠かん、カバー)
耐水性確保の保守	—	グリス充填(冠水の恐れ時)、パッキン定期点検	グリス充填、パッキン定期点検

※転てつ機静止状態かつグリス溜にグリス充填済の場合

NSWp形耐水形転てつ機 ▶ センサユニット一体型転てつ機

O&M

転てつ機に実装した電流、電圧等の各種センサによる測定データをTraioクラウドで集約・分析して、機器状態(正常、警報、故障など)を指令等へ伝達することで、定期点検の自動化を実現。

